

多様な主体による参画と協働の推進方針について

1 推進方針策定の趣旨

- ・ 「いわて県民計画（2019～2028）」は、「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」を基本目標に掲げ、行政だけでなく、県民、企業、NPOなどのあらゆる主体が、岩手県の将来像などを共有し、それぞれの主体が自ら取組を進めて行くためのビジョンとなるものです。
- ・ この推進方針は、県行政における参画と協働の推進に加え、県民計画に掲げる基本目標を実現するために、県と多様な主体がそれぞれの特性や強みを活かして協働する上で、県が取り組む施策の方向性を明らかにすることを目的に策定するものです。

2 推進方針の構成

第1章 策定の趣旨

- 1 策定の趣旨
- 2 推進方針の性格
- 3 多様な主体の参画と協働の捉え方

第2章 参画の現状と課題

- 1 背景
- 2 現状
- 3 県における特徴的な取組

4 課題 ←

- （1）県行政における参画と協働の推進
- （2）県民一人ひとりが活動しやすい環境づくり
- （3）参画・協働を支える団体の活動基盤の強化
- （4）多様な主体間のパートナーシップ構築の促進

意見交換いただきたい項目

- ・ 課題・推進方向の内容に不足はないか
- ・ 課題解決に向けて、求められる取組は何か

第3章 推進方向

- 1 基本的な考え方
- 2 推進方向 ←

第2章 4課題（1）～（4）と同

第4章 推進に向けて

- 1 推進体制
- 2 職員の意識醸成とノウハウの共有
- 3 参画と協働を推進するための情報の収集と提供